

# 青森県経済統計報告

平成 30 年 3 月 1 日

企画政策部統計分析課

## 1 青森県の推計人口(平成 30 年 2 月 1 日現在)..... 1

県人口 1,274,940 人 (対前月 1,180 人減少)			
自然動態	1,062 人減少	(出生者数 708 人、死亡者数 1,770 人)	
社会動態	118 人減少	(転入者数 973 人、転出者数 1,091 人)	

## 2 本県の経済動向 (平成 29 年 12 月・平成 30 年 1 月の経済指標を中心として)

### (1) 経済概況

本県経済は、緩やかに回復している。

### (2) 主要経済指標の動向

(2-1)	生産動向	・平成 29 年 12 月の <b>青森県鉱工業生産指数</b> (平成 22 年=100)は、季節調整指数が 107.6 で、前月比 1.9%の低下となり、4 カ月連続で前月を下回った。また、原指数は 110.6 で、前年同月比 5.7%の低下となり、2 カ月連続で前年同月を下回った。	...	2
(2-2)	雇用労働	・平成 29 年 12 月の <b>定期給与</b> は 228,393 円で前年同月比 2.5%増となった。 <b>総実労働時間</b> は 159.0 時間で前年同月比 2.2%増、 <b>所定外労働時間</b> は 14.0 時間で前年同月比 9.6%増となった。 ・平成 29 年 12 月の <b>有効求人倍率</b> (季節調整値)は 1.33 倍で、前月を 0.06 ポイント上回った。	...	3
(2-3)	物 価	平成 30 年 1 月の <b>青森市消費者物価指数</b> (平成 27 年=100)は、総合指数が 101.7 となり、前月比 0.5%の上昇、前年同月比 1.3%の上昇となった。また、生鮮食品及びエネルギーを除く総合指数は 101.6 となり、前月と同水準、前年同月比 0.4%の上昇となった。	...	5
(2-4)	個人消費	・平成 30 年 1 月の <b>百貨店・スーパー販売額</b> は、全店舗ベースが 141 億円で前年同月比 0.8%増となり、8 カ月連続で前年同月を上回った。また、既存店ベースでは前年同月比 0.3%減となり、2 カ月ぶりに前年同月を下回った。 ・平成 30 年 1 月の軽乗用車を含めた <b>乗用車新車登録・届出台数</b> は 3,260 台で、前年同月比 1.0%減となり、2 カ月ぶりに前年同月を下回った。 ・平成 30 年 1 月の <b>観光入込客数</b> は、主な観光施設が 491 千人で前年同月比 1.3%減となり、2 カ月連続で前年同月を下回った。また、主な宿泊施設は 103 千人で前年同月比 6.8%増となり、3 カ月連続で前年同月を上回った。	...	6
(2-5)	建 設	・平成 30 年 1 月の <b>新設住宅着工戸数</b> は 280 戸で、前年同月比 20.9%減となり、2 カ月ぶりに前年同月を下回った。 ・平成 30 年 1 月の <b>公共工事請負額</b> は 54 億 7,100 万円で前年同月比 17.3%減となり、4 カ月ぶりに前年同月を下回った。	...	7
(2-6)	企業倒産	平成 30 年 1 月の <b>企業倒産</b> は、件数は 2 件で前年同月比 50.0%減となった。負債総額は 1 億 9,500 万円で前年同月比 89.4%減となった。	...	8

### (3) 景気動向指数 C I (平成 29 年 12 月分) ..... 9

先行指数	143.4 (前月を 1.0 ポイント下回り、2 カ月ぶりに下降した) (参考) 平成 29 年 11 月分	144.4
一致指数	178.6 (前月を 0.5 ポイント下回り、2 カ月ぶりに下降した)	179.1
遅行指数	121.0 (前月を 0.7 ポイント上回り、2 カ月ぶりに上昇した)	120.3

# 1 青森県の推計人口（平成30年2月1日現在）

## 【概況】

平成30年2月1日現在の本県推計人口は、1,274,940人で、前月に比べ1,180人の減少となった。

### ○自然動態

出生者数が708人、死亡者数が1,770人で、1,062人の減少となった。

### ○社会動態

転入者数が973人、転出者数が1,091人で、118人の減少となった。

## 総人口の推移

(単位：人)

	総計	男	女	対前月 増減率	増減数	自然増減数			社会増減数		
						出生者数	死亡者数	社会増減数	県外からの 転入者数	県外への 転出者数	
昭 45.10.1	1,427,520	685,477	742,043	-	10,929	-	-	-	-	-	-
50.10.1	1,468,646	707,232	761,414	-	41,126	-	-	-	-	-	-
55.10.1	1,523,907	735,444	788,463	-	55,261	-	-	-	-	-	-
60.10.1	1,524,448	731,439	793,009	-	541	-	-	-	-	-	-
平 2.10.1	1,482,873	704,758	778,115	-	-41,575	-	-	-	-	-	-
7.10.1	1,481,663	704,189	777,474	-	-1,210	-	-	-	-	-	-
12.10.1	1,475,728	702,573	773,155	-	-5,935	-	-	-	-	-	-
17.10.1	1,436,657	679,077	757,580	-	-39,071	-	-	-	-	-	-
22.10.1	1,373,339	646,141	727,198	-	-63,318	-	-	-	-	-	-
27.10.1	1,308,265	614,694	693,571	-	-65,074	-	-	-	-	-	-
29. 2. 1	1,290,008	606,029	683,979	-0.093%	-1,198	-1,115	704	1,819	-83	978	1,061
29. 3. 1	1,288,791	605,418	683,373	-0.094%	-1,217	-857	621	1,478	-360	999	1,359
29. 4. 1	1,282,545	602,241	680,304	-0.485%	-6,246	-900	665	1,565	-5,346	3,993	9,339
29. 5. 1	1,282,136	602,187	679,949	-0.032%	-409	-803	624	1,427	394	3,420	3,026
29. 6. 1	1,281,461	601,833	679,628	-0.053%	-675	-752	738	1,490	77	1,366	1,289
29. 7. 1	1,280,651	601,351	679,300	-0.063%	-810	-674	643	1,317	-136	1,193	1,329
29. 8. 1	1,279,829	601,046	678,783	-0.064%	-822	-672	651	1,323	-150	1,699	1,849
29. 9. 1	1,278,997	600,700	678,297	-0.065%	-832	-742	669	1,411	-90	1,685	1,775
29.10.1	1,278,581	600,560	678,021	-0.033%	-416	-565	721	1,286	149	1,578	1,429
29.11.1	1,277,949	600,252	677,697	-0.049%	-632	-790	712	1,502	158	1,455	1,297
29.12.1	1,277,086	599,949	677,137	-0.068%	-863	-793	649	1,442	-70	974	1,044
30. 1. 1	1,276,120	599,503	676,617	-0.076%	-966	-831	674	1,505	-135	943	1,078
30. 2. 1	1,274,940	598,945	675,995	-0.092%	-1,180	-1,062	708	1,770	-118	973	1,091

## 1月中の人口動態の推移

(単位：人)

年月		平20.1	21.1	22.1	23.1	24.1	25.1	26.1	27.1	28.1	29.1	30.1
自然動態	出生者数	838	901	745	830	816	816	774	705	777	704	708
	死亡者数	1,529	1,495	1,475	1,589	1,621	1,810	1,784	1,777	1,666	1,819	1,770
	自然増減数	-691	-594	-730	-759	-805	-994	-1,010	-1,072	-889	-1,115	-1,062
社会動態	県外からの 転入者数	1,126	1,286	1,090	1,058	963	1,010	1,042	1,064	912	978	973
	県外への 転出者数	1,586	1,639	1,366	1,123	1,199	1,131	1,174	1,230	1,151	1,061	1,091
	社会増減数	-460	-353	-276	-65	-236	-121	-132	-166	-239	-83	-118
増減数計		-1,151	-947	-1,006	-824	-1,041	-1,115	-1,142	-1,238	-1,128	-1,198	-1,180

※1 昭和45、50、55、60、平成2、7、12、17、22、27年は国勢調査人口（確定値）。

※2 平成27年11月1日以降の人口は、平成27年国勢調査人口（確定値 総務省統計局 平成28年10月26日）を基礎に推計している。

※3 増減数は、昭和45、50、55、60、平成2、7、12、17、22、27年が各々の前回国勢調査、その他が前月推計人口に対するものである。

※4 算出方法

県の推計人口＝前月の人口＋自然増減数（出生者数－死亡者数）＋社会増減数（県外からの転入者数－県外への転出者数）

## 2 本県の経済動向

### (2) 主要経済指標の動向

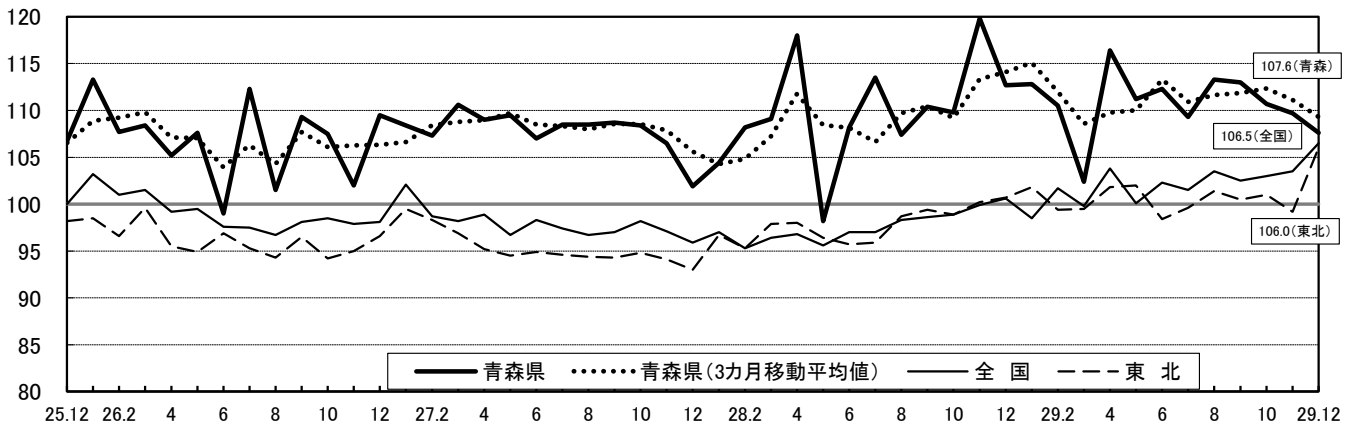
#### (2-1) 生産動向

平成29年12月の青森県鉱工業生産指数(平成22年=100)は、季節調整済指数が107.6で、前月比1.9%の低下となり、4カ月連続で前月を下回った。また、原指数は110.6で、前年同月比5.7%の低下となり、2カ月連続で前年同月を下回った。

季節調整済指数で前月からの動きをみると、繊維工業、パルプ・紙・紙加工品工業、化学工業などが上昇に寄与した一方、電子部品・デバイス工業、業務用機械工業、輸送機械工業などが低下し、鉱工業全体では1.9%の低下となった。

青森県・全国・東北の鉱工業生産指数推移 (季節調整済指数)

(平成22年=100)

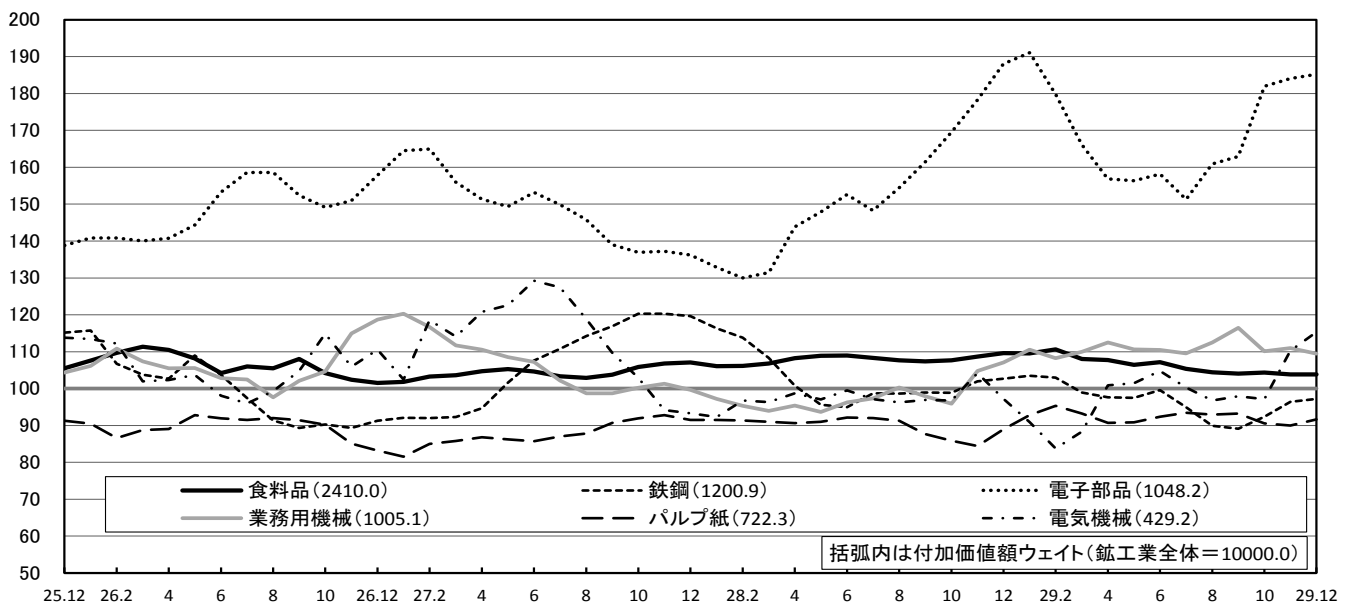


◎業種別動向 (前月比) 鉱工業全体 -1.9%

プラス			マイナス		
業種	前月比 (%)	寄与率 (%)	業種	前月比 (%)	寄与率 (%)
繊維工業	27.6	90.6	電子部品・デバイス工業	-7.0	-175.0
パルプ・紙・紙加工品工業	8.0	66.7	業務用機械工業	-7.8	-120.8
化学工業	15.9	58.7	輸送機械工業	-17.6	-67.6
金属製品工業	8.4	42.8	食料品工業	-0.8	-24.4
情報通信機械工業	26.7	39.1	印刷業	-15.8	-23.8

主要業種の生産動向(季節調整済指数・3カ月移動平均値)

(平成22年=100)



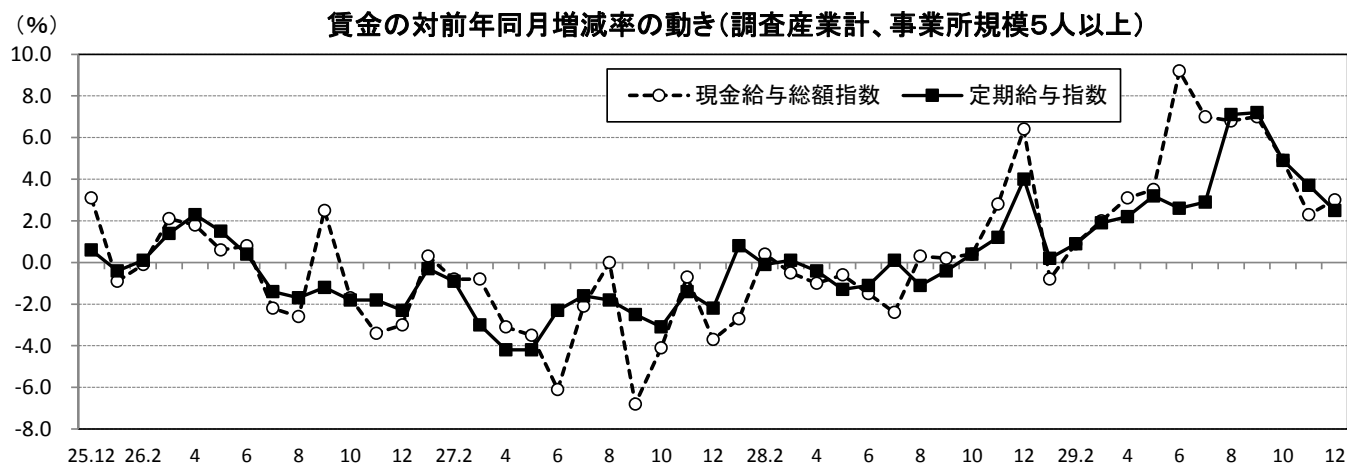
資料：県統計分析課「青森県鉱工業生産指数 (速報)」

## (2-2) 雇用労働

### (2-2-1) 給与・労働時間（毎月勤労統計調査結果）

平成29年12月の定期給与は228,393円で、定期給与指数（平成27年=100）では105.7となり、前年同月比2.5%増と15カ月連続の増（現金給与総額443,773円、現金給与総額指数176.8、前年同月比3.0%増）となった。また、実額で比較した定期給与の全国対比は87.2となった。

総実労働時間は159.0時間で、総実労働時間指数は102.8となり、前年同月比2.2%増と13カ月連続の増となった。このうち、所定外労働時間は14.0時間で、所定外労働時間指数は121.7となり、前年同月比9.6%増と13カ月連続の増となった。



資料：県統計分析課「毎月勤労統計調査結果(速報)」

### 賃金及び労働時間の全国との比較(調査産業計、事業所規模5人以上)

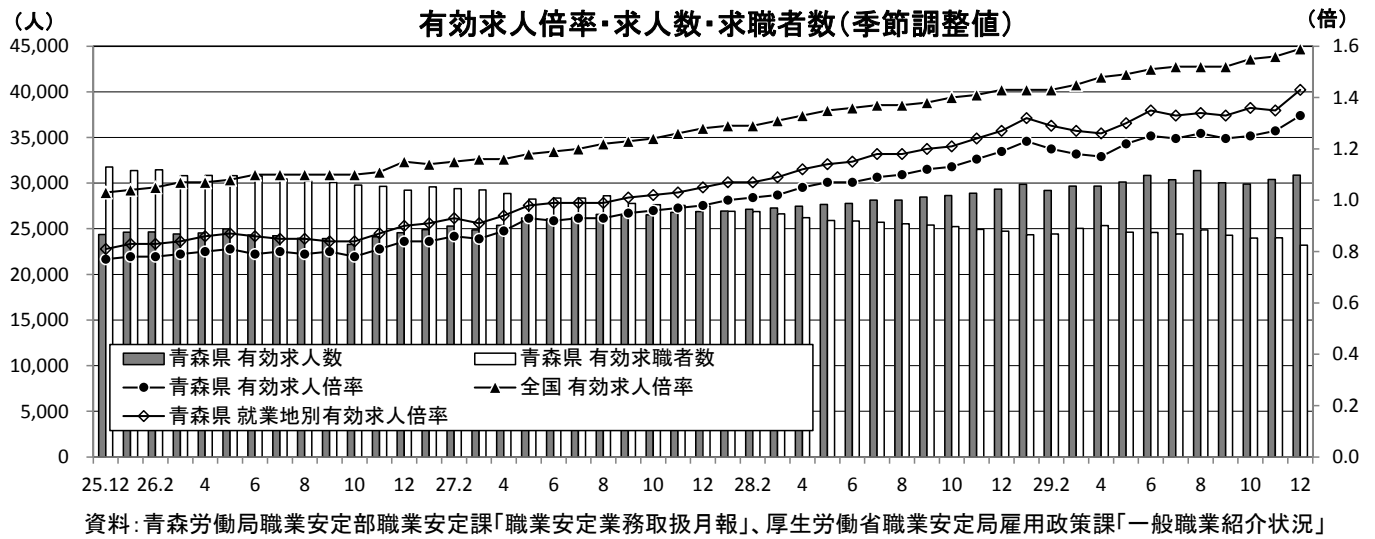
	実 数		指数(H27=100)		対前年同月増減率	
	青森県	全 国	青森県	全 国	青森県	全 国
現金給与総額	443,773 円	551,896 円	176.8	176.1	3.0 %	0.9 %
定期給与	228,393 円	262,041 円	105.7	101.1	2.5 %	0.6 %
特別給与	215,380 円	289,855 円	—	—	—	1.0 %
総実労働時間	159.0 時間	144.2 時間	102.8	99.8	2.2 %	0.5 %
所定内労働時間	145.0 時間	132.8 時間	101.3	99.5	1.5 %	0.4 %
所定外労働時間	14.0 時間	11.4 時間	121.7	103.6	9.6 %	1.5 %

- (注) 1. 「定期給与」とは、あらかじめ定められている支給条件、算定方法によって支給される給与のことで、超過労働給与（所定の労働時間をこえる労働、休日労働、深夜労働に対して支給される給与）を含みます。
2. 「特別給与」とは、給与の差額追給額（ベースアップ分）、3か月をこえる期間単位で支給される住宅手当や通勤手当、賞与（ボーナス）等のことです。
3. 「所定内労働時間」とは、正規の始業時刻と終業時刻との間から休憩時間を差し引いた労働時間のことです。
4. 「所定外労働時間」とは、早出、残業、休日出勤等の労働時間のことです。

資料：県統計分析課「毎月勤労統計調査結果(速報)」

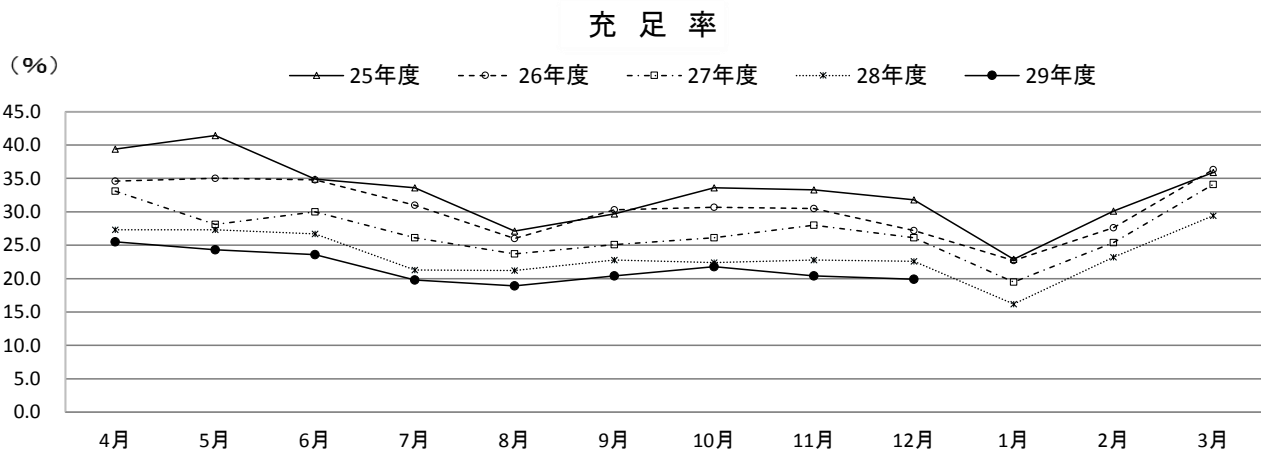
## (2-2-2) 有効求人倍率

平成29年12月の有効求人倍率（季節調整値）は1.33倍で、前月を0.06ポイント上回り、過去最高の水準となった。就業地別有効求人倍率は1.43倍で、前月を0.08ポイント上回った。



## (参考) 充足率（新規学卒者を除きパートタイムを含む）

平成29年12月の充足率は19.9%で、前年同月と比べ2.7ポイント下回った。



## (2-3) 物価

平成30年1月の青森市消費者物価指数(平成27年=100)は、総合指数が101.7となり、前月と比べ0.5%の上昇、前年同月と比べ1.3%の上昇となった。

生鮮食品を除く総合指数は101.4となり、前月と比べ0.1%の下落、前年同月と比べ1.0%の上昇となった。

生鮮食品及びエネルギーを除く総合指数は101.6となり、前月と同水準、前年同月と比べ0.4%の上昇となった。

総合指数が前月と比べ0.5%の上昇となった内訳を寄与度でみると、食料(生鮮野菜など)などの上昇が要因となっている。

総合指数が前年同月と比べ1.3%の上昇となった内訳を寄与度でみると、食料(生鮮野菜など)、光熱・水道(電気代など)などの上昇が要因となっている。

図1 総合指数の動き

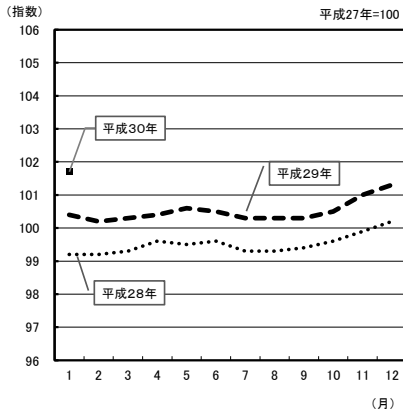


図2 生鮮食品を除く総合指数の動き

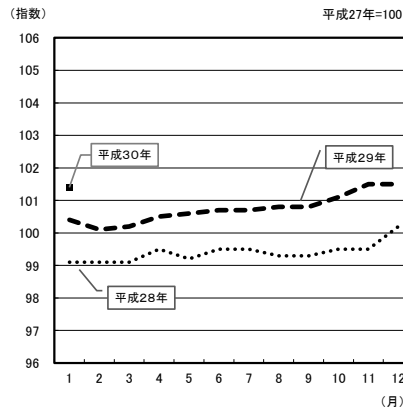
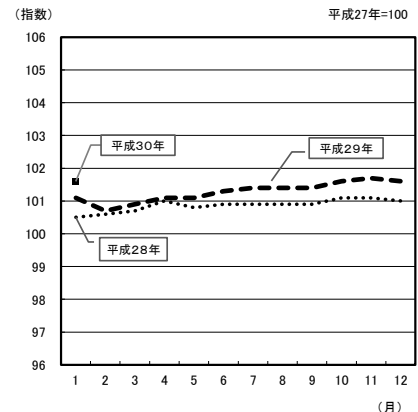


図3 生鮮食品及びエネルギーを除く総合指数の動き



## 10大費目指数の動き

(平成27年=100)

	総合	生鮮食品を除く総合	生鮮食品及びエネルギーを除く総合	食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合	食料	生鮮食品	住居	光熱・水道	家具・被服及び履物	家庭用品	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	諸雑費
当月指数	101.7	101.4	101.6	100.4	105.9	108.4	99.9	99.6	100.9	100.2	101.1	98.2	102.5	102.2	101.7
前月比(%)	0.5	▲0.1	0.0	▲0.2	2.2	11.2	0.0	▲0.2	▲0.9	▲1.3	▲0.1	▲0.3	0.0	▲0.3	▲0.1
寄与度	—	▲0.06	▲0.04	▲0.14	0.62	0.51	0.00	▲0.03	▲0.04	▲0.04	0.00	▲0.04	0.00	▲0.02	0.00
前年同月比(%)	1.3	1.0	0.4	0.0	2.9	7.0	▲0.2	4.1	▲1.4	▲0.1	1.1	0.2	0.5	0.8	0.4
寄与度	—	0.95	0.37	0.01	0.81	0.34	▲0.05	0.43	▲0.06	0.00	0.04	0.02	0.01	0.06	0.02

資料: 県統計分析課「消費者物価指数 月報」

※ **寄与度**とは、ある費目の指数の変動が、総合指数の変化率のうち何ポイント寄与したかを示したものであり、全費目の寄与度を合計すると、原則として、総合指数の前月比及び前年同月比(%)の値に一致する。

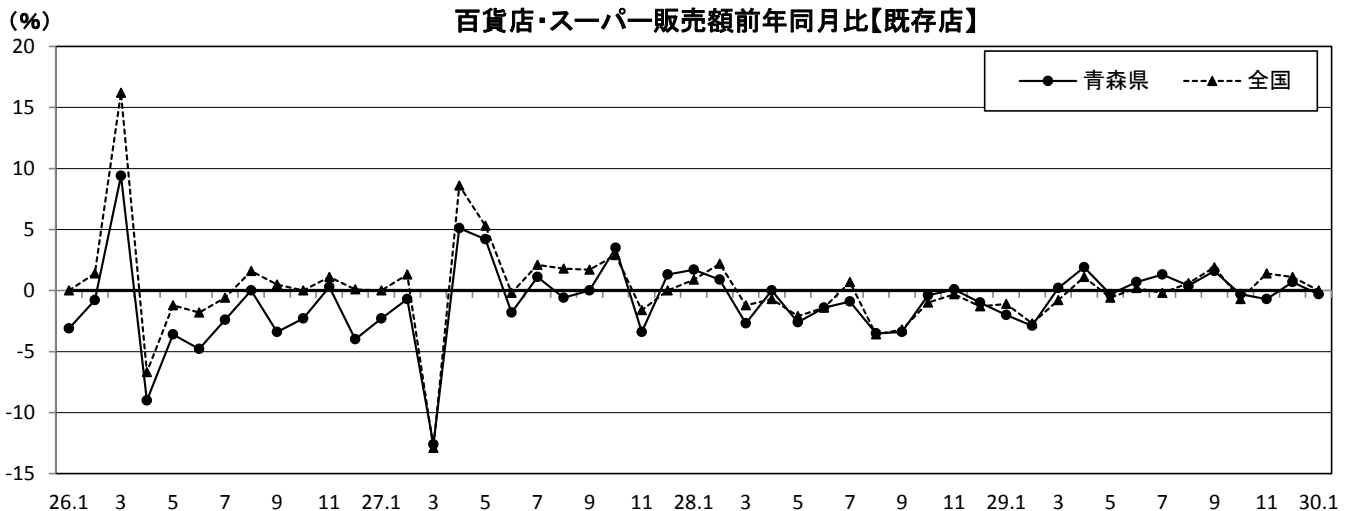
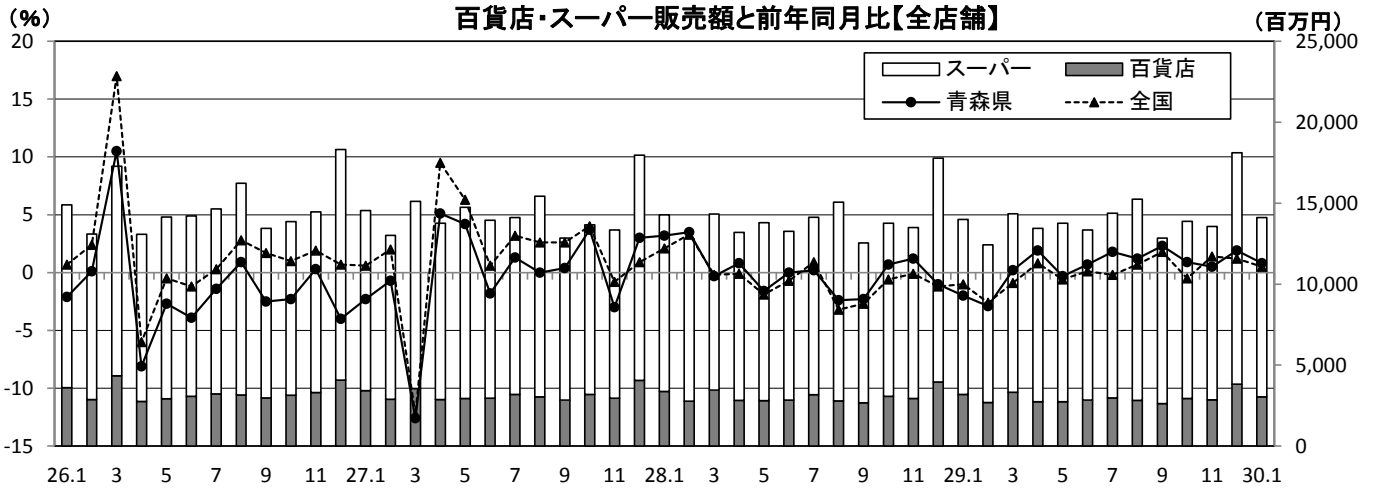
前月比、前年同月比及び寄与度は、端数処理前の指数値を用いて計算しているため、公表された指数値を用いて計算した値とは一致しない場合がある。

本資料は総務省統計局「小売物価統計調査」の調査票情報を独自集計したものである。

## (2-4) 個人消費

### (2-4-1) 百貨店・スーパー販売額

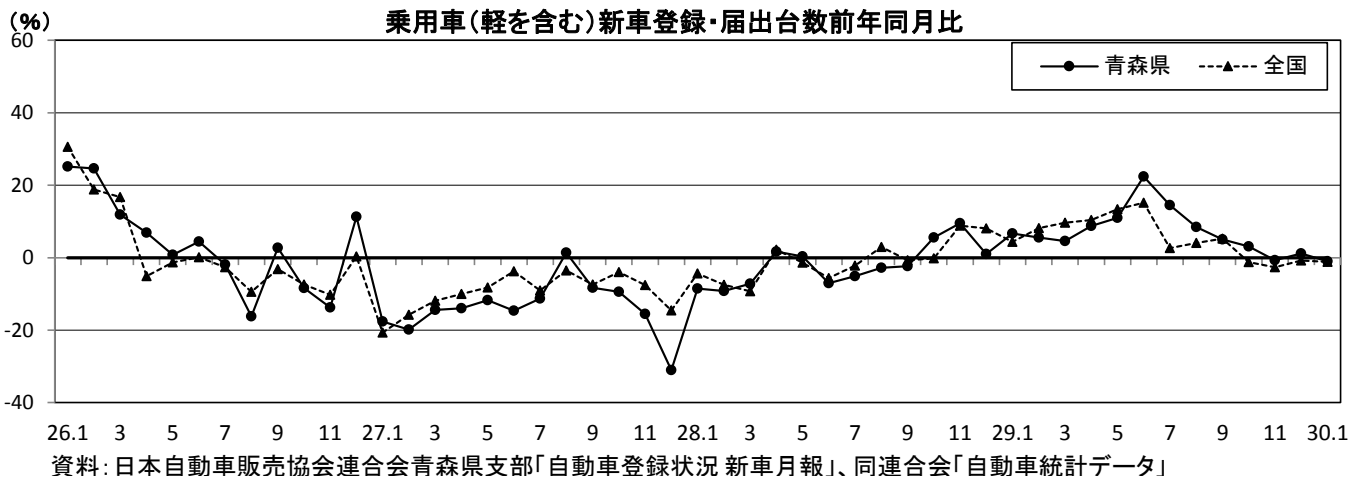
平成30年1月の百貨店・スーパー販売額は、全店舗ベースが141億円で前年同月比0.8%増となり、8カ月連続で前年同月を上回った。また、既存店ベースでは前年同月比0.3%減となり、2カ月ぶりに前年同月を下回った。



\* 大型小売店は従業員が50人以上で売場面積が1,500平方メートル以上の商店をいう。そのうち、既存店とは、当月及び前年同月とも調査の対象となっている商店をいう。

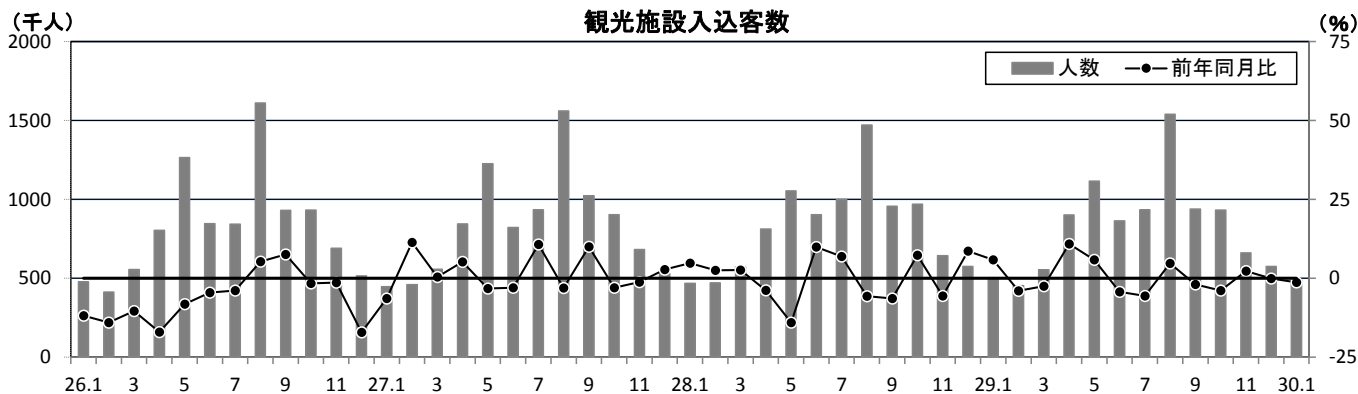
### (2-4-2) 乗用車新車登録・届出台数

平成30年1月の軽乗用車を含めた乗用車新車登録・届出台数は3,260台で、前年同月比1.0%減となり、2カ月ぶりに前年同月を下回った。普通車、小型車が減少したことによる。

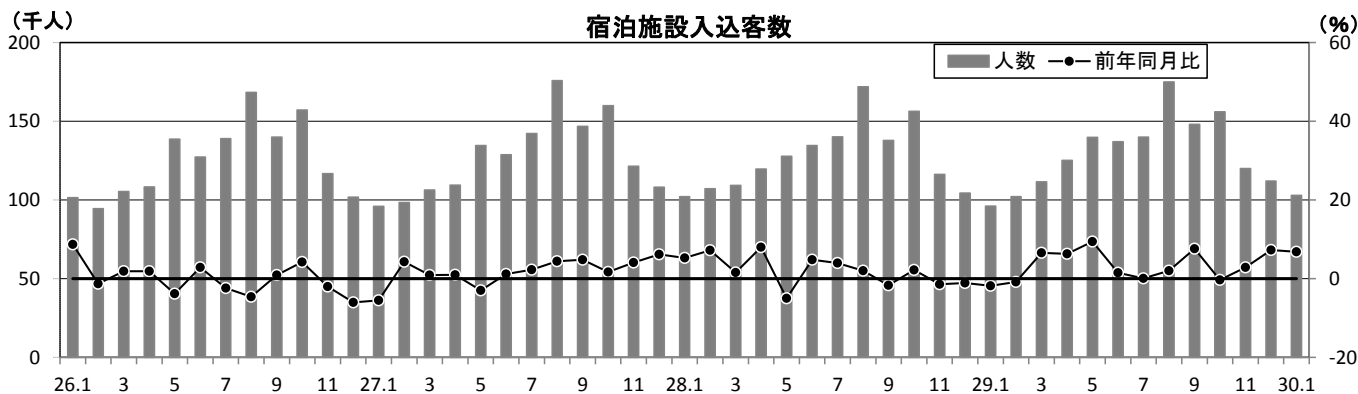


### (2-4-3) 観光入込客数

平成30年1月の観光入込客数は、主な観光施設が491千人で前年同月比1.3%減となり、2カ月連続で前年同月を下回った。また、主な宿泊施設は103千人で前年同月比6.8%増となり、3カ月連続で前年同月を上回った。観光施設は青森市、むつ市等の施設で減少し、宿泊施設は青森市、弘前市、八戸市の施設で増加したことによる。



資料：県観光企画課「月例観光統計」※観光施設34施設(H24年1月～H26年3月は35施設、H26年4月以降は34施設対比)

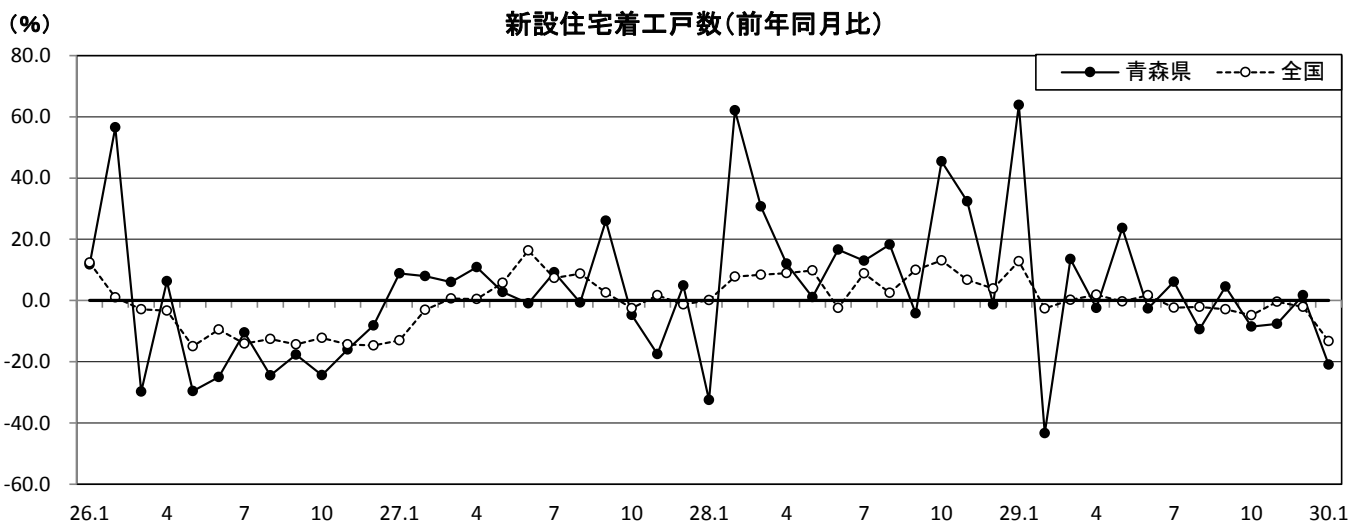


資料：県観光企画課「月例観光統計」※宿泊施設53施設(H24年12月～H26年3月は57施設、H26年4～12月は56施設、H27年1～12月は55施設、H28年1月以降は54施設、H28年7月以降は53施設対比)

### (2-5) 建設

#### (2-5-1) 住宅建設

平成30年1月の新設住宅着工戸数は280戸で前年同月比20.9%減となり、2カ月ぶりに前年同月を下回った。貸家、給与住宅が減少したことによる。

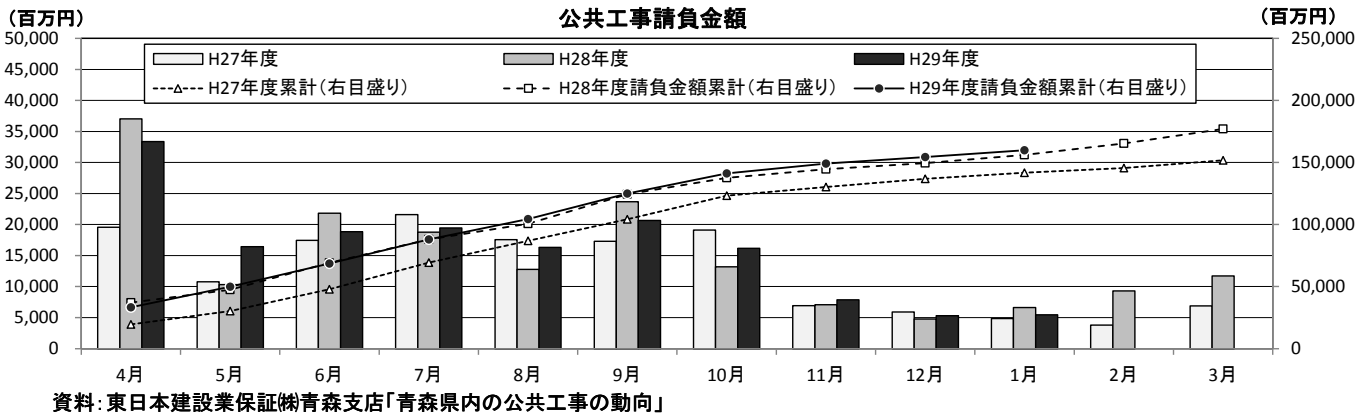


資料：県建築住宅課「建築着工統計」、国土交通省「建設統計月報」



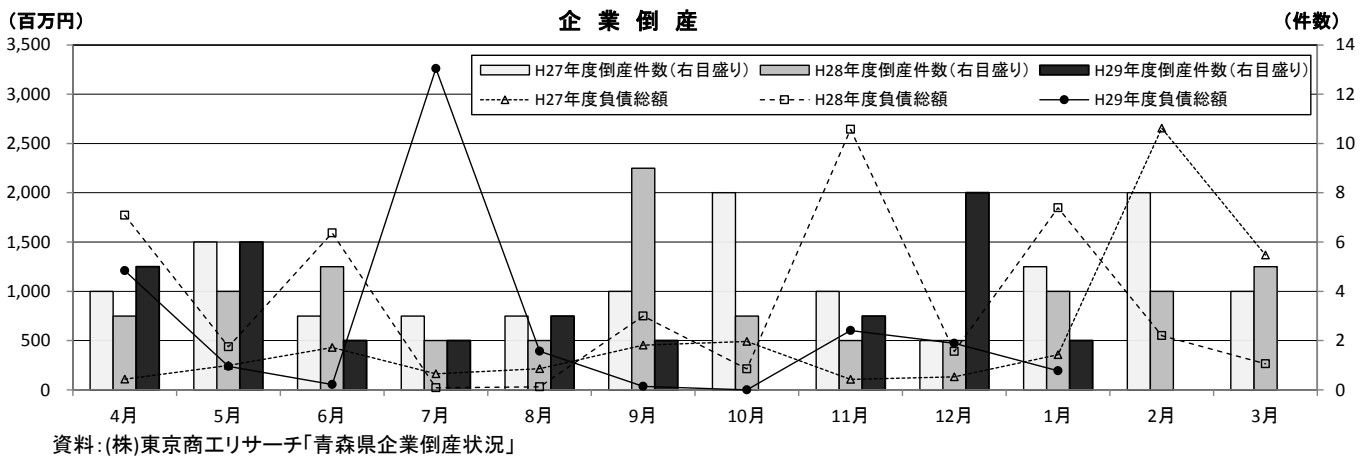
## (2-5-2) 公共事業

平成30年1月の公共工事請負金額は54億7,100万円で前年同月比17.3%減となり、県、市町村の減少により4カ月ぶりに前年同月を下回った。また、平成30年1月までの累計金額は1,598億9,500万円で前年同期比2.5%増となった。



## (2-6) 企業倒産

平成30年1月の企業倒産は、件数は2件で前年同月比50.0%減となった。負債総額は1億9,500万円で前年同月比89.4%減となった。また、平成30年1月までの累計倒産件数は33件で前年同期比8.3%減、負債総額は64億5,900万円で前年同期比33.4%の減となった。



### (3) 青森県景気動向指数

平成29年12月の青森県景気動向指数（C I）は、先行指数 143.4、一致指数 178.6、遅行指数 121.0 となった。

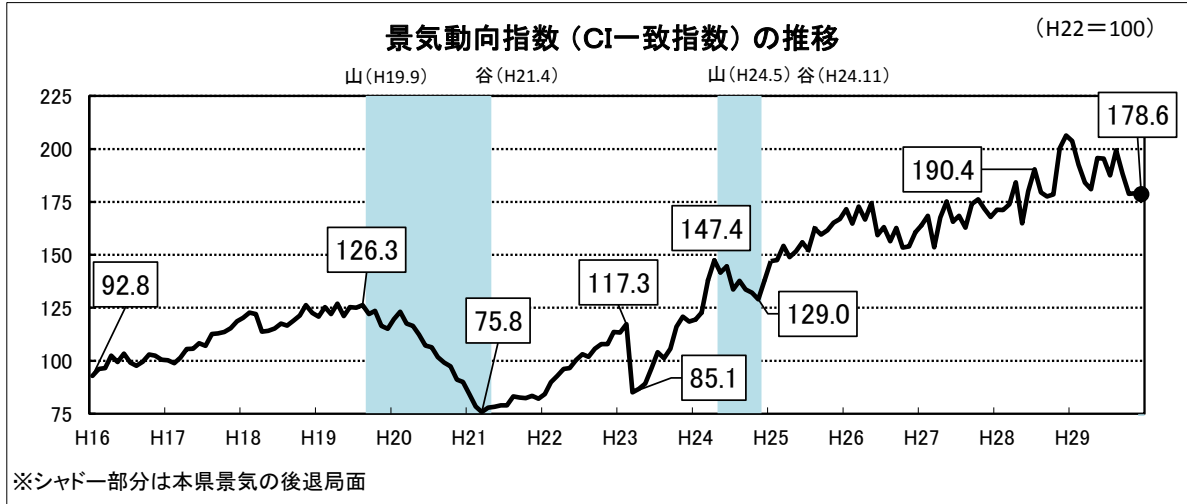
先行指数は、前月を 1.0 ポイント下回り、2カ月ぶりに下降した。

一致指数は、前月を 0.5 ポイント下回り、2カ月ぶりに下降した。

遅行指数は、前月を 0.7 ポイント上回り、2カ月ぶりに上昇した。

12月の一致指数は消費・生産関連の指標がマイナスになったことから下降した。

※11月分については、先行指数 144.4（前月から 1.6 ポイント上昇）、一致指数 179.1（前月から 0.3 ポイント上昇）、遅行指数 120.3（前月から 0.3 ポイント下降）となった。



●個別系列の動き（各指標は季節調整等を行い、寄与度を前月と比較しています）

寄与度がプラスの指標			寄与度がマイナスの指標		
<b>先行系列</b>					
新規求人倍率（全数）	5.48	2カ月連続	企業倒産件数	-5.71	7カ月ぶり
新設住宅着工床面積	2.67	3カ月ぶり	建築着工床面積	-3.03	4カ月ぶり
中小企業景況DI	0.95	2カ月連続	日経商品指数（42種）	-1.80	3カ月連続
乗用車新車登録届出台数	0.62	6カ月ぶり	生産財生産指数	-0.37	3カ月連続
<b>一致系列</b>					
有効求人倍率（全数）	5.29	2カ月連続	旅行取扱高	-2.86	2カ月ぶり
百貨店・スーパー販売額（既存店）	0.84	3カ月ぶり	投資財生産指数	-2.05	2カ月連続
輸入通関実績（八戸港）	0.03	2カ月連続	鉱工業生産指数	-1.11	4カ月連続
			所定外労働時間指数（全産業）	-0.59	3カ月連続
<b>遅行系列</b>					
有効求職者数（全数）	1.00	3カ月ぶり	りんご消費地市場価格	-0.74	4カ月ぶり
家計消費支出（勤労者世帯：実質）	0.57	2カ月連続	県内金融機関貸出残高	-0.37	4カ月連続
常用雇用指数（全産業）	0.18	4カ月ぶり	青森市消費者物価指数（総合）	-0.09	2カ月ぶり
公共工事請負金額	0.02	2カ月ぶり			

(参考) 青森県景気動向指数（D I）			
先行指数	37.5%	（6カ月ぶりに50%を下回った）	（11月分） 62.5%
一致指数	14.3%	（4カ月連続で50%を下回った）	28.6%
遅行指数	57.1%	（4カ月連続で50%を上回った）	71.4%